

いわてで働こう宣言 2023

平成28年6月に「いわてで働こう宣言」を行ってから今日まで、いわてで働こう推進協議会を核として、若者や女性等の県内就業やU・Iターンの促進などに取り組んできた。

岩手を取り巻く環境は、自動車・半導体関連産業を中心としたものづくり産業集積の進展、新型コロナウイルス感染症の影響による地方への関心の高まり、デジタル化の急速な進展、高卒者の県内就職率の上昇など、大きく変化してきている。

こうした状況を踏まえ、地元志向・地方志向の高まりや、テレワークをはじめとする多様な働き方の加速など、個人の意識・行動変容に対応した誰もが活躍できる岩手を実現する。

そのために、いわて県民計画（2019～2028）に基づき、DX推進による労働生産性の向上を図り、リカレント教育やリスキリングを通じた人材育成を進め、岩手県全体の賃金を引き上げるなど、若者や女性等の希望に合う就職先の確保、柔軟で多様な働き方の普及を進めるとともに、移住希望者に対する就職と暮らしの一元的な支援を強化するなどの取組を総合的に展開し、社会減対策を一層強化していく。

私たちは、オール岩手で若者や女性等が住みたい、働きたい、帰りたいと思える岩手を創造していくことをここに宣言する。

- 宣言1 岩手において やりがいと十分な所得が得られる仕事の場を実現します。
- 宣言2 岩手において 女性も男性も共に働き共に家事や育児ができる働き方を実現します。
- 宣言3 岩手において 児童・生徒・学生自らがライフデザインを描ける教育を展開します。

令和5年6月5日

いわてで働こう推進協議会